

2021年4月 会頭挨拶

## ご挨拶

去る3月27日、国立京都国際会館にて第167回総会を開催致しました。ご参加いただいた皆様におかれましては、ご多忙の中、ご参加頂き誠にありがとうございました。

この状況下において、なかなか実地でお会いすることが叶いませんでしたが、今回の総会はハイブリッド型総会として開催し、理事長の皆様が現地及びオンライン参加を選択できる設えとしました。昨年度の世界会議時に開催した総会に引き続き、この取り組みにより、多くの方に機会の提供ができるようになったと思います。

また、例年、総会後にフォーラムを開催しておりますが、今までは理事長の皆様のみを対象であったフォーラムをオンラインで配信する事によって、どなたでもご視聴する事が可能となりました。後日、フォーラム動画の配信も行いますので、まだご覧になっていない方は是非ご視聴ください。

そして、4月は多くの企業や組織において入社式等、新たな出会いのある時期です。皆様はその方々に対して、また、以前から関わりのある方々に対して、本年度のJC活動を通じての成長した姿を見せることができているでしょうか。

オンラインの活用によって得られたものがある一方で、オンラインの活用によって失われているものもあります。青年会議所の3信条の1つである、「修練」もその1つではないでしょうか。この1年間で、皆様はどれだけの修練の機会を得ることができたでしょうか。その修練の機会は、以前と比較して、よりレベルアップしたものとなっていますでしょうか。オンラインの活用によって、「Idea」につながる知識のインプットは以前にも増して容易となりましたが、これはJCのみならず、それ以外の方々も同じであります。我々JCは、「Idea&Action」の「Action」を起こす人材とならなくてはなりません。

2021年度も、早くも3か月が経過しました。少しずつ本年度の成果が見える状態となってきましたが、引き続き日本全国から、多くの「Action」による成果があり、地域がより良くなることを願っております。

**Idea&Action 光を放つ起点となろう！**

公益社団法人 日本青年会議所  
第70代会頭 野並 晃